

⑤近代 仕切書(小計 80件84点)

通 No.	表題	年代	西曆	差出(印文)	宛所	形態	法量	数量	丁 数	備考
92	売仕切(釧路 昆布)	明治10年10月9日	1877	井村利平(箱館)	徳衆丸儀助	切紙	30.6 × 29.1	1		徳衆丸は堀田家 持船
93	買仕切(越中 新米)	明治13年6月	1880	大三輪与市郎(大 阪)	開運丸伝左衛 門	続紙	31.2 × 57.0	1		開運丸は堀田家 持船
94	仕切書(加賀 玄米)	明治19年1月23日	1886	小樽色内町 三井 物産会社支店 売 買方	越中 堀田善 右衛門	罫紙 綴	24.5 × 16.4	1	2	肥後丸
95	仕切書(加賀 新・旧玄米)	明治19年2月27日	1886	小樽色内町 三井 物産会社支店 売 買方(布施)	堀田善右衛門	罫紙 等綴		1	2	肥後丸
96	証(鯨仕切書)	明治25年6月16日	1892	堀田善右衛門	番匠弥右衛門	切紙	19.7 × 19.5	1		番匠弥右衛門は 現七尾市小島の 回船問屋か。消し 線あり
97	記(越中米買 仕切)	明治28年4月28日	1895	瀬戸太兵衛(江差 港 瀬戸商店)	開運丸伝次郎	罫紙	27.8 × 39.6	1		罫紙の版心「渡嶋国 檜山郡江差廻船問 屋瀬戸多兵衛」
98	買仕切(小豆)	明治28年5月5日	1895	江差港 万歳喜八 (松前/万歳屋)	開運丸伝次郎	罫紙	24.7 × 34.1	1		開運丸は堀田家 持船
99	証(元揃昆布)	明治28年5月5日	1895	江差港 万歳喜八 (松前/万歳屋)	開運丸伝次郎	罫紙	24.8 × 34.3	1		開運丸は堀田家 持船。元揃昆布は 昆布を伸ばして乾 燥し、葉元を三日 月形に整形したも の
100	買仕切(胴鯨)	明治28年6月7日	1895	古平港 小町安右 衛門	開運丸伝次郎	罫紙	27.8 × 40.1	1		開運丸は堀田家 持船
101	売仕切(胴鯨)	明治28年7月15日	1895	福井太四郎(加賀 国福口村安宅港)	堀田善右衛門 代理 開運丸 伝次郎	罫紙	28.2 × 43.3	1		
102	買仕切(玄米)	明治28年7月16日	1895	福井太四郎(加賀 国福口村安宅港)	開運丸伝次郎	続紙	28.2 × 45.3	1		開運丸は堀田家 持船
103	仕切証(越中 玄米)	[明治]28年8月2日	[1895]	板谷豊吉(小樽 港)	堀田善右衛門	罫紙	27.8 × 39.6	1		開運丸は堀田家 持船
104	仕切書(玄米)	明治28年9月18日	1895	小樽港 南島商行 支部(小樽港)	堀田善右衛門	罫紙	24.5 × 33.4	2		奈古浦丸。南島商行 は新湊の回漕業者。 電信為替代等書上 付属

105	仕切書(越中玄米)	明治28年11月5日	1895	小樽港町 板谷宮吉	堀田善右衛門	罫紙	27.9 × 20.0	1	2	
106	仕切書(越中玄米)	明治28年12月	1895	林清一支店(小樽港林清一支店之章)	堀田善右衛門	罫紙	27.9 × 39.5	1		観音丸
107	仕切証(玄米)	明治29年4月28日	1896	小樽港色内町 南嶋商行支部	堀田善右衛門	罫紙	28.0 × 40.2	1		大有丸
108	仕切証(玄米)	明治29年4月28日	1896	小樽港色内町 南嶋商工支部	堀田善右衛門	罫紙	27.9 × 40.2	1		大有丸
109	仕切証(玄米)	明治29年5月9日	1896	小樽港色内町 南嶋商工支部	堀田善右衛門	罫紙	27.9 × 40.1	1		白山丸
110	売仕切(八幡筵)	明治29年5月12日	1896	古平港 藤沢勇蔵	開運丸伝次郎	罫紙	28.0 × 39.6	1		開運丸は堀田家持船。八幡筵は現七尾市八幡の特産品(漁業用)。状態悪
111	売仕切(八幡筵)	明治29年5月16日	1896	北海道後志国古平港 八橋八郎平	開運丸伝次郎		27.8 × 39.5	1		開運丸は堀田家持船。八幡筵は現七尾市八幡の特産品(漁業用)。状態悪
112	仕切証(玄米)	明治29年5月23日	1896	小樽港色内町 南嶋商行支部	堀田善右衛門	罫紙	28.0 × 40.1	1		白山丸。南島商行は新湊の回漕業者
113	買仕切証(鯧鱗)	明治29年7月27日	1896	南久吉(後志国岩内港南久吉店)	開運丸伝次郎	罫紙綴	24.5 × 16.7	1	1	開運丸は堀田家持船
114	仕切書(小豆)	明治29年11月15日	1896	小樽港南浜町六丁目三番地 高橋商店	堀田善右衛門	罫紙等綴	24.4 × 17.0	1	3	豊橋丸
115	仕切書(実子網(テアミ))	明治29年11月17日	1896	松橋象作(箱館)	堀田善右衛門	長帳	13.4 × 39.0	1	2	三項目同じ商品。全てに朱字「大粗悪品」。ストラステ一号、アウレット号
116	売仕切(玄米)	明治30年1月14日	1897	古平港 今井平五郎	開運丸伝次郎	罫紙綴	28.0 × 20.3	1	2	開運丸は堀田家持船
117	仕切書綴(玄米、干鰯(スルメ)、越中糯白米、越中玄米、石油など)	明治29年12月~30年5月	1896~97	松橋象作(函館)等5人	堀田善右衛門	綴	28.2 × 20.2	1	11	8件。大阪、小樽の商人ともやり取り

118	売仕切(実子綱(テアミ))	明治30年5月14日	1897	古平港 小町安右衛門	開運丸伝次郎	罫紙	27.8 × 40.1	1		開運丸は堀田家持船。600～604同封筒にひとまとめで保存。封筒表に〔NO. I yot decides yot decides〕三十年諸売買仕切書入、裏に増音号記載あり
119	売仕切(玄米)	明治30年6月4日	1897	北海道後志国古平湊 八橋八郎平	開運丸伝次郎	罫紙	24.5 × 32.8	1		開運丸は堀田家持船。600～604同封筒にひとまとめで保存。封筒表に〔NO. I yot decides yot decides〕三十年諸売買仕切書入、裏に増音号記載あり
120	買仕切(胴鯨)	明治30年6月4日	1897	北海道古平港 藤沢勇蔵	開運丸伝次郎	罫紙	28.9 × 39.8	1		開運丸は堀田家持船
121	買仕切(胴鯨)	明治30年6月4日	1897	北海道後志国古平湊 八橋八郎平	開運丸伝次郎		26.5 × 16.4	1	2	開運丸は堀田家持船。「買仕切」と墨書のある束ね紙あり
122	売仕切綴(玄米、八幡蓆、越中大間縄)	明治30年6月5・6日	1897	今井平五郎(古平港)	開運丸伝次郎	罫紙綴	29.0 × 20.4	1	9	6件。開運丸は堀田家持船。600～604同封筒にひとまとめで保存。封筒表に〔NO. I yot decides yot decides〕三十年諸売買仕切書入、裏に増音号記載あり。「売仕切」と墨書のある束ね紙あり
123	売仕切(越中玄米)	明治30年6月5日	1897	古平港 藤沢勇蔵	開運丸伝次郎	罫紙	27.7 × 41.8	1		開運丸は堀田家持船。600～604同封筒にひとまとめで保存。封筒表に〔NO. I yot decides yot decides〕三十年諸売買仕切書入、裏に増音号記載あり
124	買仕切(胴鯨)	明治30年6月6日	1897	古平港 今井平五郎	開運丸伝次郎	罫紙	28.9 × 40.2	1		開運丸は堀田家持船

125	買仕切(胴鯨)	明治30年6月6日	1897	古平港 藤沢勇蔵	開運丸伝次郎	罫紙	27.7 × 40.8	1		開運丸は堀田家持船
126	仕切証(玄米)	明治30年7月9日	1897	小樽港色内町 南 島商工支部	堀田善右衛門	罫紙等	27.8 × 41.0	1		
127	仕切証(玄米)	明治30年7月9日	1897	小樽港色内町 南 島商工支部	堀田善右衛門	罫紙等	27.8 × 40.9	1		
128	仕切証(玄米)	明治30年7月13日	1897	板谷商店(小樽港)	堀田善右衛門	罫紙綴	28.1 × 20.3	1	2	
129	仕切証(玄米)	明治30年7月13日	1897	板谷商店(小樽港)	堀田善右衛門	罫紙綴	28.1 × 20.1	1	2	
130	仕切書(胴鯨)	明治30年8月13日	1897	北海道古平港 渡 辺宗作支店	開運丸伝次郎	罫紙	28.1 × 39.7	1		開運丸は堀田家持船
131	売仕切(越中 畳)	明治30年8月14日	1897	古平港 渡辺宗作 (古平港 渡辺宗 作支店章)	開運丸伝次郎	罫紙	28.1 × 39.8	1		開運丸は堀田家持船
132	売仕切(白米)	明治30年8月14日	1897	古平港 今井平五 郎	開運丸伝次郎	罫紙	27.9 × 40.2	1		開運丸は堀田家持船
133	買仕切(羽鯨)	明治30年8月14日	1897	北海道古平港 今 井平五郎	開運丸伝次郎	罫紙	27.9 × 40.2	1		開運丸は堀田家持船
134	買仕切(羽鯨)	明治30年8月14日	1897	今井平五郎(古平 港今井平五郎印)	開運丸伝次郎	罫紙綴	28.0 × 20.0	1	2	開運丸は堀田家持船
135	仕切書(石鯨)	明治30年8月14日	1897	古平港新地町 真 木善吉	開運丸伝次郎	罫紙	24.4 × 33.4	1		開運丸は堀田家持船
136	売仕切(白米)	明治30年8月14日	1897	古平港 今井平五 郎	開運丸伝次郎	罫紙	28.1 × 40.7	1		開運丸は堀田家持船
137	キ(鯨カスノコ 代金請取)	明治30年8月14日	1897	今井商店(古平 港)	開運丸伝次郎	罫紙	24.9 × 33.7	1		開運丸は堀田家持船
138	売仕切(玄米)	明治30年8月14日	1897	今井平五郎(古平 港)	開運丸伝次郎	罫紙	28.0 × 40.6	1		開運丸は堀田家持船
139	売仕切(白米)	明治30年8月14日	1897	今井平五郎(古平 港)	開運丸伝次郎	罫紙	28.0 × 41.0	1		開運丸は堀田家持船
140	買仕切(鯨× 粕、笹目)	明治30年8月14日	1897	今井平五郎(古平 港)	開運丸伝次郎	罫紙綴	28.0 × 20.3	1	2	開運丸は堀田家持船
141	売仕切(氷見 筵)	明治30年8月15日	1897	古平港 小町安右 衛門	開運丸伝次郎	罫紙	24.6 × 34.4	1		開運丸は堀田家持船

142	買仕切(胴鯨)	明治30年8月15日	1897	古平港 小町安右衛門	開運丸伝次郎	罫紙	24.3 × 32.5	1		開運丸は堀田家持船
143	仕切書(練子粕)	明治30年8月13日	1897	古平港新地町 真木善吉	開運丸伝次郎	罫紙綴	24.4 × 33.4	1	2	開運丸は堀田家持船
144	買仕切(白米)	明治30年8月16日	1897	今井店(古平港)	開運丸伝次郎	罫紙綴	28.0 × 20.2	1	2	開運丸は堀田家持船
145	売仕切書(越中上白米)	明治30年8月	1897	北海道古平湊 渡宗作支店	開運丸伝次郎	罫紙綴	28.2 × 20.0	1	2	開運丸は堀田家持船
146	仕切書(玄米)	明治30年8月	1897	古平港 山崎清次(山崎清治)	開運丸伝次郎	罫紙綴	24.6 × 16.5	1	2	開運丸は堀田家持船
147	壺番降昇仕切金差引帳 海運丸	明治31年6月	1898			横帳	12.5 × 33.8	1	9	開運丸は堀田家持船
148	売仕切(×粕)	明治32年7月24日	1899	福井太四郎(加賀国福口村安宅港)	開運丸伝次郎	罫紙	27.0 × 37.0	1		開運丸は堀田家持船
149	買仕切(胴鯨)	明治28年6月6日	1895	大竹音(?)次郎(古平郡新地町)	開運丸伝次郎	罫紙	27.7 × 40.0	1		開運丸は堀田家持船
150	記(胴鯨仕切書)	明治28年6月	1895	古平港 平野屋喜代太郎	開運丸伝次郎	罫紙	27.8 × 40.0	1		開運丸は堀田家持船
151	仕切書(玄米)	明治30年7月11日	1897	松橋象作(函館)	堀田善右衛門	折紙	13.5 × 38.6	1		栄城丸
152	仕切書(越中玄米)	明治30年7月	1897	松橋象作(函館)	堀田善右衛門	横帳	13.5 × 38.8	1	2	栄城丸
153	仕切(胴鯨)	明治30年8月	1897	古平港 山崎清治	開運丸伝次郎	罫紙綴	24.6 × 33.8	1	3	開運丸は堀田家持船
154	仕切書綴(大工賃、数の子代など)	(近代)		大工藤太郎等15人	堀田善右衛門、堀田和作、金剛丸治三郎、開運丸	継紙綴	16.3 × 70.9 他	1	17	開運丸・金剛丸は堀田家持船。伏木などの商人とのやりとり。大工賃、数の子代、石工賃、預り蔵敷、小木石、灰、酒、小炭、米運賃、鍋釜類
155	記(筋縄、両帆、棕呂綱代等仕切書綴)	(近代)		秋岡源兵衛	仙徳丸次郎兵衛	長帳	15.8 × 45.7	1	2	秋岡は大阪立売堀の回船問屋。宣徳丸なら堀田家持船

156	記(藁、割木、鉄等仕切書綴)	明治11年3月	1878	中伏木伝右衛門等12人	宣徳丸治郎平、堀田善右衛門、鶴谷次郎平	継紙綴		1	14	宣徳丸は堀田家持船。船の修理費用など。 藁、割木、鉄、釘・鋸、こくそ、漆、檜皮、杉・アテ・松、鏝、古釘直代等
157	記(材木、鉄、鏝等仕切書綴)	明治15年	1882	岩上 湖東源右衛門(氷見 岩源)等29人	釣(鶴)屋善右衛門、金剛丸次郎兵衛、金剛丸治三良、堀田善右衛門、鶴屋孫三良、鶴屋次郎兵衛	継紙綴	17.4 × 83.2 他	1	37	金剛丸は堀田家持船。船の修理費用など。 材木、鉄、鏝、垣杭、竹、船塗代、船櫂、藁、油、神前土器
158	記(箱、材木、焼印、炭、釘・鏝等仕切書綴)	(近代)		中伏木 伝右衛門等10人	徳衆丸次三郎、宣徳丸次郎兵衛	継紙綴	17.4 × 130.6 他	1	10	徳衆丸・宣徳丸は堀田家持船。船の修理費用など
159	鏝・釘、材木等仕切書綴	(近代)		かじ忠(鍛冶屋忠治郎)等5人	宣徳丸治良兵衛	継紙綴	16.2 × 45.3	1	6	宣徳丸は堀田家持船。船の修理費用など
160	記(米、綿・白砂糖・南京砂糖・長鉄等仕切書綴)	(近代)		松谷八十郎等31人	鶴屋(堀田・宣徳丸)次郎平	継紙綴		1	36	宣徳丸は堀田家持船。差出は長州・大阪が多い。米、綿・白砂糖・南京砂糖・長鉄、運賃、西鉄・鋸、桶類、船張古銅、縄・筵、大工賃、小豆、割木、古帆、灯油、すり鉢・盆皿、すッボン、香の物・漬物
161	記(佐佐目仕切書)	6月11日		堀田善右衛門	練合村藤三郎	継紙	14.5 × 29.5	1		練合村は現射水市海老江練合
162	記(土地・建物登記等諸費請求書)	6月21日		牧野	堀田	継紙	18.0 × 68.4	1		
163	記(仕口粉仕切書)	7月19日		小樽港 南島商工行部	堀田	継紙	16.4 × 37.8	1		敬神丸・栄城丸
164	記(釘・鉄代仕切書)	丑7・9月		かじ忠(伏木 鍛冶屋忠治郎)	「菱枠内に一」(堀田家の船印)、開運丸	継紙		4		正和勝之助『越中伏木湊と海商百家』p540

165	仕切書等綴 (碇、綱、砂糖 等)	(明治10年)	1877	長州下ノ関 吉野 屋喜兵衛等23人	堀田(鶴屋)治 郎平、宣徳丸	継紙 綴	16.6 × 76.6 他	1	26	1枚目は「明治十 年送達紙」(電 信)、阪田→阿 部。「ヨシヒサクシ ウゴセンウヲゾゴ エレヒチセン」。長 州の船修理関係 多い。 碇、綱、砂糖、蠟 燭、縄打道具、 油、手間賃、檜、 大秤、花降(銀)、 縄、すっぽん、市 ひ(イビ)芋、大小 樽柄、舟ばり、板、 大工、かより包 釘、酒、但馬扱芋 等
166	記(せり木、割 木、檜等仕切 書綴)	(近代)		矢田屋利八(伏 木)等5人	「ヤマー」(堀 田商標)治郎 平、宣徳丸	継紙 綴	15.4 × 52.5	1	5	せり木、割木、檜、 漆、わなかへ、 鋸、わらがいい等
167	仕切書綴(材 木、四角釘、 錨、杉等)	卯年9月		太吉助3等	千(宣)徳丸次 郎平	綴		1	3	
168	十一月より一 月の各人売買 現況、及び報 告	11月15日				切紙	15.8 × 33.1	1		
169	売仕切(泊り古 米/後欠)	戌11月		徳衆丸	竹中武平(左 海=堺)	継紙	31.5 × 33.8	1		裏朱書「徳衆丸分 /戌十一月竹中 仕切」。包紙に転 用(墨書「地所・売 買/登記書類」)
170	記(板仕切書)			西木孫治郎(伏木 西海屋)	宣徳丸治郎兵 衛	切紙	15.8 × 20.9	1		
171	米仕切書到来 分入袋	近代				袋	20.7 × 13.7	1		金沢口中町 御村 栄助より堀田善右 衛門宛封筒(高岡 米穀取引所)を再 利用